

## 実 務 事 例

分類	給与	作成年月日	H25. 5. 28
表題	扶養手当認定に係る給与収入でない所得の確認について		
内容	<p>① 事務処理内容            給与の扶養親族届が提出された。            対象者の所得証明書を確認すると、収入が給与収入でなく、営業収入だったため、「確定申告書の控」の提出を連絡。            当初「確定申告書の控」は第一表のみの提出で、収入の確認ができず、再度「青色申告書決算書の控」の提出を連絡した。            書類の受領後、収入の確認しようとしたが、給与事務担当者会の説明資料では、どの費目が控除対象か、不明瞭。            学校人事課に照会すると、確認のための「事業所得確認表」があり、そのシートに入力することで、扶養手当判定の「収入額」が算出することが出来た。            算出された収入額で扶養手当の認定をした。</p> <p>②問題点や苦勞したこと（間違いなどで指摘されたこと）            ① 添付書類の確認            「確定申告書の控」 第一表 内訳書</p>		
添付書類	事業所得確認表		
感想	<p>「事業所得の確認表」の存在を知っていれば、もっとスムーズな作業ができたと思う。            これからは「営業収入」も恐くないぞ</p>		

※ 分類は、給与手当・旅費・文書・共済組合・予算・諸会計・備品管理・その他等